

# ゆずり if (love)



1

律<sup>リツ</sup>センバイ

なに？

僕<sup>ボク</sup>

律<sup>リツ</sup>センバイの  
ことが好き

ずっと前から  
好きだった

うん

俺<sup>おれ</sup>も

実は本多のこと……

え

まじですか？！

ズォォォ...

僕は

面白いから  
からかった  
だけなのにw





やっほー

またまた  
本多

なんでいつも  
俺のところに  
来るんだよ

一年の校舎  
戻れよ

えー  
いいじゃん！

だって僕  
津センパイのこと  
見てたいんだもん

見るなよ

減るだろ

減っちゃうなら  
ちゃんと補充  
しといてくださいぬ

高くつくぞ

ツケといて  
ください

ツケってなんだよ

ぶ。

踏み倒す勢  
マンマンじゃん

わ!!  
その顔  
かわいっ!!

可愛くないって

わ!!  
可愛くなった!!  
可愛い!!

ふざけんな

爆れ



俺は子どもの頃から  
人付き合いが  
得意じゃなかった

だから一人でいる  
ことが多かった

クールだなんだと  
言われるけれど

ただ感情を外に  
出すのが下手なだけ  
本当は――

そんな大した  
ものじゃない



律センパイ  
めっちゃくちゃ  
可愛い

見てるだけで  
癒されるもん

だから――  
誰かにあんな風に  
言われたのは初めてで



俺のどろろが……

意味わからん







ザアア...





ゆずの声……



あ



この教室  
ゆずのクラスだ



話してるのかな

何



飯川  
だっけ？

あ





俺<sup>おれ</sup>は  
力<sup>ちから</sup>だ

からかわれてる  
だけだったのに



そんなの  
よく承えれば  
分かるだろ

一人で  
舞い上がって  
真面の極みだ













あの日を機に  
中ずは俺の眸から  
涙を消した

いつも面たり顔に  
涙ろをついてきていた  
あの瞳を見なくなって

ぽっかりと  
心に穴が睨いた  
ようだった



もう9年か

でも一言壊えたのは  
あれが好意じゃなく  
ただのからかいだった事

あいつは今でも  
時々夢みたい  
に俺の家に出てくる



俺はあれから  
人を好きになるのが  
怖くなった



そして夢を見た日は  
必ず世のことを眼眦に悪い出す











ゆずりつぽ(love) 1話\_再会 sample  
田崎どん @Tanaki\_yuzuritu

